

『地域学校支援協働本部とは?』



子どもの学びのサポートを目的に、コーディネーターが中心となり、学校教育に地域住民など学校外の力を提供する活動を行います。「地域学校協働本部」は、学校支援活動をはじめとし、幅広い地域住民等の参画を得ながら「学校を核とした地域づくり」を目指しています。

三小地域学校協働本部、活動3年目に

三小の地域学校協働本部は、令和元年にスタートしました。本年度、市内全ての小中学校で、協働本部の設置が完了しています。各学校で主な活動は異なっていますが、地域と学校が連携・協働し、地域の成長を担う子どもたちの成長を支援することを目的に活動しています。三小では、①授業の補助をする学習支援員を配置する②ゲストティーチャーの出前授業を実施する③学校に関わるボランティア活動の支援をする、の3本柱が主な役割です。

2020 ゲストティーチャーの出前授業

昨年度、協働本部で開催した出前授業を紹介します！



10月:3年生「多摩川探検学習」

10月:4年生「車椅子ダンサー・かんばらけんたさん講演」



かんばらさんは8月、東京2020パラリンピックの開会式でダンスを披露されました！

2月:6年生「オンラインキャリア教育」



オンライン(Zoom)を活用したキャリア教育講演はコロナ禍でも大変有効な出前授業になりました。

【講師陣】

- ・イラストレーター ai sayama (佐山愛さん)
- ・教育フリーランス・ユーチューバー 偽善者先生
- ・保育士・運動遊び専門リーダー 堀内亮輔さん
- ・東京五輪出場を目指した競泳選手



紹介します!!
三小の学習支援員

音大生・森村晴さん

名前: 森村 晴(モリムラハル)

Q1: どんな小学生でしたか?

ー 体を動かすのが好きで、木登りをする猿のような小学生でした！好きだった教科は、音楽と体育です。1年生からピアノを習っていたので、音楽の時間は伴奏を担当する機会が多く、音楽の先生を目指すきっかけになりました。

Q2: 学習支援員になってうれしかったことは?

ー 子どもたちの成長を実感できることです。入学時はできなかったことができるようになった場面を見かけるとうれしくなります。先生方の対応から学ぶことも多く、教員になった時に活かせると思うので、支援員になってよかったと思っています。

森村先生、よろしくお願いします！

☆☆☆ 学習支援員(登録)を募集しています ☆☆☆

- ☑授業の補助に入って担任をサポート
 - ☑つまづきや不安を抱える児童に寄り添う
 - ☑教員を目指す学生・三小の卒業生(大学生) 希望
 - ☑謝礼あり、週1回・1日3時間~可
- アルバイトが減って困っている学生さん、身近にいらっしゃいませんか？

問い合わせ・ご応募はこちら
↓↓↓
三小地域学校支援協働本部
学習支援コーディネーター
塚松美穂
chofu-3sho-gakosien@chofu-schools.jp



向いている人物像
・先生になりたい(かも)
・子どもが好き
・教えることが好き
・三小に愛着がある
・誰かの役に立ちたい